



和泉駐在所便り

令和7年7月発行
栃木警察署
TEL 0282-25-0110
和泉駐在所
0282-55-2142

～夏期の水難事故防止ポイント～



● 魚釣りなど

- ・流れが速い場所や深みに近づかないでください。
- ・一見穏やかに見える川でも、水中では強い流れになっている場合があります。
- ・胴付き長靴は川で転倒すると、中に水が入り溺れる危険性あり。必ずウェットスーツやライフジャケットを着用しましょう。

● 水遊びなど

- ・保護者が目を離した僅かな隙に事故は発生します。子どもだけで遊ばせず、必ず大人と一緒に見守るようにお願いします。
- ・危ない場所については何故危ないのか、その子の年齢、理解力に合わせて分かりやすく教えてあげましょう。
- ・小学生、中学生、高校生は好奇心や冒険心が旺盛です。危険な場所で遊んでいたら積極的な声掛け、場合によっては通報をお願いします。
- ・こまめに気象情報などを確認し、急な増水に注意しましょう。
- ・アルコールは、判断力、運動能力を低下させます。飲酒して川に入るのは絶対に止めましょう。
- ・溺れた人の救出には空のクーラーボックス、ロープなどを投げてください。不用意に近づくと、しがみ付かれて溺れてしまう危険性があります（2次事故防止）。

～夏休みにおける少年の非行・犯罪被害防止と有害環境の浄化について～

夏休み期間は、生活リズムが深夜型になりがちで、深夜はいかい、飲酒、喫煙など、非行に走る少年が多くなる時期でもあります。

警察では、インターネットカフェやまんが喫茶、ゲームセンター、カラオケ、コンビニ等が、少年のたまり場にならないよう街頭補導活動を強化しています。

家庭では、お子さんの帰宅時間を確認し、小さな変化に注意を払い、お子さんのSOSサインを見逃さないようにしましょう。



いっちゃん安全メール

栃木県警察では、犯罪などの情報を種別ごと、警察署ごとにメール配信しています。

詳しくは、栃木県警察HPを参照してください。

【登録方法】

右のQRコードを読み取り、空メールを送信してください。

